

# 長野の林業

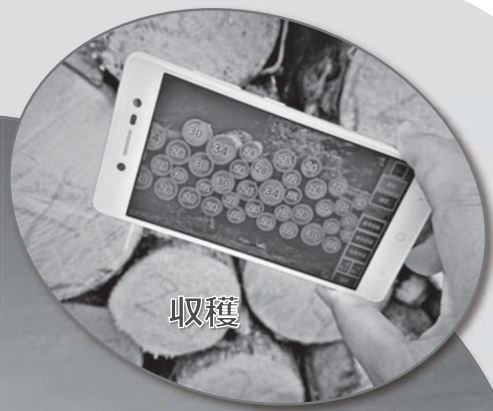
令和3年1月10日発行  
長野の林業編集委員会

## No.372

もくじ



年頭のご挨拶	2
トピックス	6
森林経営管理制度	
みどりの女神が知事を表敬訪問	
まつたけシンポジウムが開催されました	7
木材市売年間日程	13
県森連だより	14
木材市況	16



あけましておめでとうございます



写真：槍ヶ岳からの御来光



～美しい豊かな木と森の文化の再生、創造を目指して～

本県の森林は先人たちのたゆまぬ努力により育成が進められ利用可能な段階を迎えています。この資源を有効かつ効率的に活用していくため、スマート林業等の新しい技術の導入を更に進め、林業県への躍進を目指します！



# 年頭の御挨拶



中部森林管理局長  
吉村 洋

令和三年の新春を迎えるに当たり、謹んで年頭の御挨拶を申し上げます。

目下、我が国は、新型コロナウイルスの影響で、人や金、そして木材も含めたモノの流れが大きく停滞・変容し、多くの雇用が失われるなど様々な困難に直面しています。

林業・木材産業においても、住宅資材や紙の原料となる木材の需要が減退し、価格も低迷しております。

こうした中、中部森林管理局と致しましては、地域の雇用の下支えのため、今後とも造林、素材生産、治山、林道など各種事業の安定的な発注に努めております。

また、木材の需給動向を注視し、学識経験者、木材の供給者や需要者等からも助言や情報提供いただき、民有林における供給戦略の参考となるよう関係県等に共有するとともに、木材価格の安定のため、一部の地域においては国有木材の供給調整（絞り込み）を行いつつ、局所的な木材不足に対しては、民有木材の補完的な供給も行つてまいりました。

さらに、需要回復の一助とすべく、治山・林道工事における木材の利用量を増大させることとしているほか、長野県とも連携しながら、信州プレミアムカラマツ等の需要拡大にも取り組んで参ります。

加えて、令和二年七月豪雨を始めとする自然災害の復旧に全力で取り組むほか、今後とも災害発生時には迅速かつ機動的に民有林も含めた被害調査と早期復旧に努めて参ります。

今後とも、コロナ禍での様々な難局を乗り越えるべく、長野県の森林・林業・木材産業に携わる皆様から様々なご意見や情報をいただき、そして長野県及び関係市町村とも密接に連携し、中部森林管理局が取り得る策を見出して、果敢に実行して参る所存ですので、引き続きご理解、ご協力をお願い申し上げます。

さて、中部森林管理局では、災害時の緊急対応、森林調査、多様な森林づくり、低コスト造林、生産性の向上、木材需要の拡大、シカによる被害対策、そしてふれあいの機会・場の提供など民有林の関係者が直面しておられる数多（あまた）の課題解決の参考としていただくため、日頃の業務を通じて得た知見や実証事業の成果を「お役に立ちます 国有林」として昨年三月に公表し、十二月にはその内容をさらに充実させました。

読者の皆様におかれても、是非お目通しいただき、ご関心のあるテーマがありましたら、何なりと最寄りの森林管理署等や本局にお問い合わせいただければ幸いです。

中部森林管理局と致しましては、本年も、こうした取組を推進し、引き続き国民共通の財産であり、地域の皆様にとっても大切な資源である国有林の管理経営と林業成長産業化の下支えに取り組んで参ります。

最後になりますが、長野県の森林・林業・木材産業の益々の御発展と、読者の皆様の御健勝を祈念いたしまして、年頭の御挨拶とさせていただきます。



# 新年のごあいさつ



長野県林務部長  
井出 英治

新年明けましておめでとうございませう。皆様には、日頃から県の林務行政の推進にあたり、格別なる御理解と御支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、木材の流通が停滞、価格も低迷するなど、県内林業に大きな影響を与えました。秋以降、県内の一部の木材市場において、木材の落札率や価格が持ち直すなど、若干明るい兆しが見えてきています。今後とも状況を注視するとともに、滞留している木材の流通回復や松くい虫などの森林病害虫の被害による枯損木の利活用を支援するなど、林業事業体の事業継続に引き続き取り組んでまいります。

一昨年の令和元年東日本台風に続き、昨年の令和2年7月豪雨により、県内各地で林業関係の被害が発生しました。被害額は林道災害で約11億円、山地災害で約57億円となり、このうち、山地災害については南信州、上伊那、長野地域での被害が大きく、令和元年東日本台風の2倍を超える被害額となりました。林道災害につきましても、関係市町村と連携して災害復旧事業を、山地災害につきましてもは災害関連緊急治山事業により早期復旧に向けた対策工事を進めているところであります。

毎年のように頻発する豪雨災害等の大きな要因は気候変動と言われています。昨年、県では2050ゼロカーボン目標に掲げる「長野県脱炭素社会づくり条例」が施行され、国におきましても2050年までの温室効果ガス排出実質ゼロが宣言されました。今後、条例に基づく「長野県ゼロカーボン戦略(仮称)」の策定を進めていくこととなりますが、森林の持つ二酸化炭素吸収能力が最大限発揮されるよう、森林整備の推進や、適切な森林管理につながる県産材の利用促進に、部局を越えた連携により取り組んでまいります。

平成30年度からの第3期森林づくり

県民税は本年で4年目を迎え、県内各地で取組の成果が表れてきています。里山における間伐やライフライン沿いの危険木伐採など防災・減災のための里山等の整備に加え、「里山整備利用地域」における地域住民等の里山の整備・利活用による自立的・持続的な森林管理の仕組みづくり、さらには子ども居場所や県民の皆様が多く訪れる民間施設の木質化など県産材の利活用の取組等が各地域で進められてきています。引き続き、基本方針に基づき、適正かつ効果的に事業を推進してまいります。

3年目を迎えます森林経営管理制度について、対象となる地域の抽出等、県内の市町村において準備作業が進められています。今後、全ての市町村で実施方針を策定いただくとともに、森林所有者への意向調査や、経営管理権集積計画の作成などが実施されるよう、制度の本格的な運用に向けた市町村への支援を引き続き進めてまいります。

今後とも、県民の皆様や、林業・木材産業関係の皆様、市町村などの皆様とともに、森林づくりや林業・木材産業の一層の発展に取り組んでまいります。本年が、皆様にとってよき一年となりますことを心から祈念し、新年の御挨拶といたします。



## コロナ禍を越え、明日の 森林づくりを目指して



長野県森林組合連合会  
代表理事 会長  
藤原 忠彦

新年あけましておめでとうござい  
ます。

皆様方には日頃から、長野県森林組合  
連合会及び県下十八森林組合の運営にご  
支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げま  
す。

昨年は、中国で新型コロナウイルス感  
染症の発生が確認され、またたく間に世  
界中に広まりました。我が国も例外では  
なく、経済的にも大きく影響を受けた年  
となりました。林業界においても、木材  
の流通が停滞し、大きな痛手となりまし  
た。また、感染拡大防止のための「新し  
い生活様式」は、従来の執務環境に大き  
な変化をもたらしました。連合会におい  
ても、職員の交代勤務や在宅勤務といっ

た対応を行い、会議や研修を行う際も、  
オンラインでの開催といたしました。い  
まだ感染拡大が収束する気配が見えない  
ところでありますが、今後も社会生活の  
あり方の変化に対応しながら、森林組合  
系統一丸となつて、この危機を乗り越え  
ていかねばならないと考えています。

森林組合系統をとりまく情勢に目を転  
じますと、森林経営管理制度がスタート  
して二年目を迎え、地域における森林管  
理の先導役としての森林組合の役割は一  
層増しているところです。また、現在、  
新型コロナウイルス感染症の影響によ  
り、木材流通は十分に回復しているとは  
いえない状況にあります。県下各地で  
バイオマス発電施設の稼働が始まり、木  
材の需要が高まりを見せています。

本年は、引き続き感染症の影響に気を  
配りながら、次世代に豊かな森林を引き  
継ぐために森林資源の有効活用を進めて  
まいります。本年四月から森林組合系統  
の経営基盤強化に向け、森林組合法が改  
正、施行されます。組合の合併以外の事  
業譲渡、吸収分割、新設分割といった多  
様な連携手法が導入されるほか、組合員  
資格の拡大や業務執行体制の強化が進め  
られます。次期森林組合系統運動につき  
ましても、現在協議が進められていると

ころですが、系統の基盤強化や販売事業  
の強化等に向けて、積極的に運動を展開  
していきます。

また、林業労働災害の発生をなくすた  
め、県内それぞれの現場で安全衛生管理  
の徹底を図ります。さらに、森林組合系  
統一丸となつて役職員のコンプライア  
ンスの意識を徹底し、健全な組織づくりに  
取り組みます。組織の発展や職員の技術  
の向上を目的として、森林組合の実務に  
資する各種研修会を開催し、組合の運営  
を様々な面でサポートしていきます。県  
下森林組合においては、現場での生産性  
の向上や効率化を目指して、実務に直結  
するスマート林業の推進に取り組んでい  
ます。連合会といたしましても、木材流  
通の効率化を見据えて、木材市場におけ  
る新たなシステム（ICT）の導入や、森  
林調査等でのUAV（無人航空機）の積極  
的な活用や普及に取り組み、森林組合の  
事業活動に貢献できるよう努めてまいり  
ます。

結びに、この一年が災害の無い年とな  
りますように、また、長野県の林業を始  
めとする関係産業の一層の発展、皆様の  
ご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年  
の挨拶とさせていただきます。



## 木材を活用したウッド ファースト社会に向けて



長野県木材協同組合連合会  
理事長  
宮崎 正毅

令和三年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

皆様方には、当連合会の活動に対し、多大な御支援と御協力を賜っておりますことに、厚くお礼を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が地球規模で拡大し、世界の社会経済に大きな影響を及ぼしました。林業・木材産業においても、経済の停滞から木材の需要・価格ともに大きく落ち込むとともに、感染拡大防止の観点から展示会や営業・販促活動が大きく制限されるなど、大きな影響を被りました。感染の収束が見えない中、回復には長い時間を要すると思われ、この状況をどう乗り越えるか、が

大きな課題となっています。

さて、戦後造林された森林資源は充実期を迎え、資源の有効利用と環境保全の面から、国産材利用の拡大が必要とされています。主伐が始まり、素材供給量の増加が見込まれる中、木材需要の拡大により、「伐って、使って、植えて、育てる」という森林資源の循環利用を確立し、林業・木材産業による地域経済の振興と森林整備の促進による国土保全機能の向上を図ることが求められています。

こうした中、建築基準法等の改正により、都市部において木材の使用できる範囲が広がるとともに、新たな材料や工法の開発・普及により、中高層建築物の木造・木質化の可能性が大きく広がっています。これからは、住宅だけでなく身近な非住宅（特に低層の教育、店舗、介護福祉施設等）の分野において、木造・木質化を進めることが重要と考えています。2041年を目標とした木造による高層ビル建築の構想もあり、環境保全の見地とともに、戦後、長らく続いてきた非木造化の流れが変わりつつあります。当連合会では、長野県をはじめ関係者と協力して、県産材、特に今後供給が増

えると見込まれる大径材の利用拡大に向け、新たな需要開発と普及啓発に取り組んでいるところです。

また、国や県に対する要請活動や長野県議会農政林務委員会との懇談会を通じて、県産材利用の促進を要望するとともに、品質・性能が確かな、ユーザーの皆様が安心して利用していただける県産材を供給できるよう、信州木材認証製品制度の推進をはじめ森林認証材の普及などとともに、木材を適切に扱うことができる人材の育成確保にも力を入れています。

国は、2050年に温室効果ガスの排出を実質ゼロにする目標を打ち出し、国内では、SDGsへの取り組みが広がりを見せています。コロナ禍という厳しい状況にあります。新たな活路を見出す大きな可能性があります。コロナに負けず、木材産業の振興と、木材を優先して活用する新しい街づくり。ウッドファースト社会の実現に向け、関係する皆様と協力して取り組んでまいります。

結びに、長野県の森林・林業・木材産業の発展と皆様方の御健勝と御多幸を心より御祈念申し上げます。新年の御挨拶とさせていただきます。

なっとく!

## 森林経営管理制度

No.88

「新たな森林管理システムである「森林経営管理制度」などの疑問に森林経営管理支援センターがお答えします」

### Q 森林所有者から申出があった場合の対応を教えてください。

**A** 森林所有者は、その権限に属する森林について、当該森林の所在地の市町村に対し、経営管理権集積計画を定めることを申し出ることができます。

市町村では、実施方針などを踏まえ、経営管理権集積計画を定めるかどうか検討を行います。

検討の結果定めるとした場合、経営管理権集積計画の作成準備を進めます。

林業経営の効率化及び森林管理の適正化の一體的な促進を図るとの法の趣旨に適合せず(具体的には左記のとおり)、経営管理権集積計画を定めないと判断した場合は経営管理権集積計画の対象としない旨の通知を森林所有者にすることがあります。

### 経営管理権集積計画を定めない例

- 森林所有者が主伐により収益を上げたにもかかわらず植栽していない等、森林所有者自らの負担により必要な実施する必要がある森林
- 係争地であるため、ただちに経営管理権を設定することが困難な森林
- 天然林のように継続的に実施する必要がある森林
- 申出のあった森林が0.1ha未満の小面積であって、周辺森林について意向調査を実施しても経営管理の集積・集約化が見込めない森林
- 既に経営管理が行われている森林
- その他市町村の判断により対象外とする森林

森林経営管理制度に関するお問い合わせは

長野県林務部森林政策課森林経営管理支援センター

電話 026-2551-7294(直通)

E-mail: shinrin-kanri@pref.nagano.lg.jp

## 2020ミス日本みどりの女神が知事を表敬訪問

令和二年十一月十八日(水)に、「2020ミス日本みどりの女神<sup>※1</sup>」井戸川百花(いどがわ ももか)さんが一日中部森林管理局長として、森林セラピー等の県内の森林を活用した地域の取組の意見交換を行うため、吉村中部森林管理局長とともに阿部知事を表敬訪問されました。

今回の訪問は、井戸川さんが、森林セラピーガイドの資格を取得したことを機に、日本で最多となる一〇箇所<sup>※2</sup>の森林セラピー基地がある長野県に招かれ実現したものです。当日は、森林セラピー基地の利用状況や県内の森林を活用した地域の取組などについて阿部知事と意見交換をされ、井戸川さんは、「コロナ禍にある今こそ、多くの人に森林の素晴らしさをPRしていきたい」と語られました。

知事訪問の後は上松町長との懇談や、飯山市のなべくら高原森の家や信濃町のアフアンの森財団ホースロッジを訪問するなど精力的に活動されました。

### 【信州の木活用課】

※1 「ミス日本みどりの女神」とは、長野庁・国土緑化推進機構・ミス日本協会と連携して任命するもので、森林・林業・木材産業の重要性や、自然との共生や木の文化の価値をわかりやすく発信する役割を担っている。

※2 森林セラピー基地とは、「科学的な証拠に裏付けされた森林浴」が行える場所。NPO法人森林セラピーソサエティにより全国で65箇所が認定されている。



写真右から吉村中部森林管理局長、井戸川百花さん、阿部知事、井出林務部長





# まつたけシンポジウムが開催されました

令和二年十二月八日(火)に、長野県特用林産振興会の主催で、令和二年度まつたけシンポジウムが長野県林業総合センター(塩尻市)で開催されました。本シンポジウムは昭和六二年に始まり本年度で三十四回目を迎える歴史あるシンポジウムで、例年一〇〇名以上の関係者が参加されていますが、本年は新型コロナウイルス対策のため、各支部の会員を中心に、参加者を三〇名に限定して実施しました。

冒頭に林和弘会長から挨拶があり、マツタケの発生が例年より遅かったこと、新型コロナウイルスの影響により会食でマツタケ料理を楽しむことも一定の制限があり、マツタケに係わる経営関係も影響を受けたことについて話がありました。また、来年以降は新型コロナウイルスに打ち勝ち、シンポジウムに多くの方が参加できるよう願っているとも述べられました。

続く講演では、長野県林務部信州の木活用課の高橋太郎担当係長から、「県内のマツタケ生産量及び生産振興に関する取組について」と題して、本年のマツタケの生産量(推計値)が八・六tと例年の平年生産量三・一・三tの三割程度となったこと等が報告されました(表一 参照)。

それによると本年は七月に県下各地で夏マツタケ(サマツ、土用マツタケ)の出荷がニュースになりました。全県下でサマツが発生するのは大変稀な現象で、秋本番のマツタケの豊作に期待が膨らみましたが、九月に入ってから降水量が極端に少なく、本格的なマツタケの発生時期も例年より一週間ほど遅くなったことから、昨年に続く二年連続の不作となったと考えられます。

また、マツタケの生産振興として、県下各地で生産者、市町村など多くの関係者が発生林環境整備や研修などに取り組まれていることも、国が助成する森林・山村多面的機能発揮対策交付金などを活用する団体での精力的な取組の様子について報告がありました。

長野県林業総合センター特産部古川仁部長からは「令和

二年 県内の気象と試験地におけるマツタケの発生について」と題し、県内六地点(佐久・上田・諏訪・伊那・飯田・松本)でみた気象データとマツタケの発生状況の分析結果について詳細な説明がありました。

それによると五〜八月の気温は平年より高温ではあったものの、高温障害は考えられず、六月中旬から七月にかけては例年の二〜三倍にあたる四〇〇〜一〇〇〇ミリ程度の降水があったことから、シロ(マツタケの本体である菌糸の塊)の発達・成熟には好条件となり、さらに各地で夏マツタケが多く発生しました。九月に入り極度な暑さの戻りもなく中旬以降から気温は順調に低下しましたが、九月下旬まで極端な降水量不足になったことから、マツタケの発生は遅くなりました。その後十月上旬にまとまつた雨が降り、温度条件が適した場所ではマツタケの発生が促されることとなりましたが、例年並みの生産量には至らなかったとみられます。

この他に、林業総合センターがマツタケの人工栽培技術として取り組んでいる共生苗木(マツタケと共生しているアカマツ苗木)の植栽について情報提供がありました。テレビ放送で取り上げられるなど、注目度の高いマツタケの人工栽培の話とあつて会場の参加者は熱心に聴講していました。

最後に参加者による活発な意見交換があり、会場の参加者からは専門的な質疑応答が交わされ、少数の参加者ながらも充実したシンポジウムとなりました。

## 【信州の木活用課】



表1 令和2年地域別マツタケ生産量(推計値)

地域	平年生産量	R2年度生産量(推計値)	平年比
東信	5.1 t	0.8 t	16 %
南信	22.5 t	6.6 t	29 %
中信	3.8 t	1.2 t	32 %
北信	0.1 t	0.0 t	0 %
全県	31.3 t	8.6 t	27 %

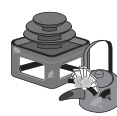
※平年生産量は過去10年間の平均(端数処理の関係で、各地域の合計と全県の平年生産量が一致しません)

## 長野の林業は誌面の充実を図るため令和3年度から隔月発行となります

- ・発行月 5月 7月 9月 11月 1月 3月の奇数月発行
- ・ページ数 12ページ〜18ページ
- ・表紙をカラー化
- ・長野県HP、長野県森林組合連合会HPにカラー版をリンク



# 謹賀新年



<p>一般財団法人</p> <p><b>長野県林業労働財団</b></p> <p>長野県林業労働力確保支援センター</p> <p>理事長 山口勝也</p> <p>役職員一同</p>	<p><b>長野県木材協同組合連合会</b></p> <p>理事長 宮崎正毅</p> <p>副理事長 佐原良彦</p> <p>副理事長 都築透</p> <p>副理事長 麥島宏幸</p> <p>副理事長 宮野照</p> <p>副理事長 小井藤</p> <p>専務理事 新井和夫</p> <p>事務局 長 松本弘</p>	<p><b>長野県森林組合連合会</b></p> <p>会長 藤原忠彦</p> <p>副会長 林和弘</p> <p>専務理事 高田幸生</p>	<p>一般社団法人</p> <p><b>長野県林業センター</b></p> <p>理事長 藤原忠彦</p> <p>副理事長 宮崎正毅</p> <p>副理事長 水本豪</p> <p>常務理事 宮宣敏</p>	
<p><b>長野県治山林道協会</b></p> <p>会長 長羽田健一郎</p> <p>役職員一同</p>	<p>国立研究開発法人森林研究整備機構</p> <p><b>森林整備センター</b></p> <p>長野水源林整備事務所</p> <p>所長 春原武志</p> <p>長野県水源林造林協議会</p> <p>会長 白鳥孝</p>	<p>信州木材認証製品センター</p> <p>理事長 宮崎正毅</p> <p>副理事長 高田幸生</p> <p>副理事長 鈴木吉明</p> <p>専務理事 小島明</p> <p>事務局 長 松本弘</p>	<p>林業・木材製造業労働災害防止協会</p> <p>長野県支部</p> <p>支部長 宮崎正毅</p> <p>支部長 高田幸生</p> <p>幹事 阿部勝彦</p> <p>副幹事 小島勝彦</p>	<p><b>長野県林業団体協議会</b></p> <p>会長 高田幸生</p> <p>副会長 藤原忠彦</p> <p>副会長 宮崎正毅</p> <p>副会長 水本豪</p>
<p><b>長野県林業薬剤防除協会</b></p> <p>会長 長牧司</p>	<p>森林・林業の総合アドバイザー</p> <p>一般社団法人</p> <p><b>長野県林業コンサルタント協会</b></p> <p>理事長 長羽田健一郎</p>	<p><b>長野県山林種苗協同組合</b></p> <p>理事長 富澤修一</p> <p>組合員一同</p>	<p><b>長野国有林森林整備協会</b></p> <p>会長 由井正隆</p> <p>副会長 林和弘</p> <p>専務理事 酒井省三</p> <p>長野市稲葉母袋沖六二二一 TEL(026)2851907 FAX(026)2851907</p>	<p>一般社団法人</p> <p><b>長野県猟友会</b></p> <p>会長 竹入正一</p>
<p>緑の担い手</p> <p><b>信州上小森林組合</b></p> <p>代表理事 倉沢明人</p> <p>組合長 倉沢明人</p> <p>役職員一同</p>	<p>緑を育て山を守る</p> <p><b>佐久森林組合</b></p> <p>代表理事 山岸喜昭</p> <p>組合長 山岸喜昭</p> <p>役職員一同</p>	<p>レストラン 四季の味 樹木里</p> <p><b>南佐久南部森林組合</b></p> <p>代表理事 藤原忠彦</p> <p>組合長 藤原忠彦</p>	<p><b>南佐久中部森林組合</b></p> <p>代表理事 黒澤和夫</p> <p>組合長 黒澤和夫</p>	<p><b>南佐久北部森林組合</b></p> <p>代表理事 佐々木勝</p> <p>組合長 佐々木勝</p>



# 謹賀新年



**農林中央金庫**

部長 宇都宮 正一  
関東業務部

**長野県造林協会**

会長 長藤 原 忠彦

**長野県森林組合長会**

会長 林 和 弘

一般社団法人  
**長野県林業普及協会**

会長 林 和 弘

**長野県林業経営者協会**

会長 神 戸 直 日

**長野県特用林産振興会**

会長 林 和 弘

**長野県林業研究グループ**

会長 長 田 中 忠

**長野県林業士会**

会長 飯 森 幸 彦

**長野県生産森林組合**  
等団体有林連絡協議会

会長 長 鮎 澤 光 昭

**佐久森林林業振興会**

役員一同

**上小林业振興会**

会長 長 羽 田 健 一 郎  
役員一同

**諏訪地域森林づくり**  
・林業振興会

役員一同

**上伊那山林協会**

役員一同

**下伊那山林協会**

役員一同

**木曾山林協会**

会長 長 貴 舟 豊  
役員一同

**諏訪森林組合**

代表理事 藤 森 良 隆  
組合長  
役員一同

**上伊那森林組合**

代表理事 白 鳥 孝  
組合長  
役員一同

**飯伊森林組合**



代表理事 林 和 弘  
組合長  
代表理事 吉 澤 悦 史  
役員一同

**根羽村森林組合**

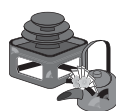
信州根羽すぎ・根羽ひのき  
代表理事 大 久 保 憲 一  
組合長  
役員一同  
〒下伊那郡根羽村四〇七―一〇〇  
(〇二六五) 四九―二二〇

**松本地域森林**  
林業振興会

役員一同



# 謹賀新年



## 北佐久木材協同組合

理事長 新井 藤弘  
組合員一同  
事務所 小諸市大字平原四ノ谷原九六七七  
☎(〇二六七)二二一三二〇  
FAX(〇二六七)二四一〇六八三

## 上小木材協同組合

理事長 小林 基英  
組合員一同  
事務所 上田市芳田一八一八一  
☎(〇二六八)三五一一四〇〇

## 東信素材生産事業協同組合

代表理事 星野 勝好  
組合員一同  
小諸市大字平原字四ノ谷原九九五一  
☎(〇二六七)二二一五〇四五  
FAX(〇二六七)二二一五〇三二

## 南安曇木材協同組合

理事長 佐原 良彦  
安曇野市豊科四九三二一三九  
☎(〇二六三)七二一一二〇〇  
（株）佐原建設内

## 飯伊木材協同組合

理事長 松下 勝彦  
事務局 飯田市常盤町三〇  
☎(〇二六五)三三一一三三六一

## 北信木材生産センター協同組合

代表理事 町田 光幸  
長野市大字穂保字中ノ配三四二

## 木曾南部森林組合

代表理事 坂家 重吉  
組合員一同  
役員一同

## 瑞穂木材株式会社

木材製材販売・住宅資材販売  
代表取締役 宮崎 正毅  
下高井郡木島平村大字穂高三二八一一  
☎(〇二六九)八二一三一八  
FAX(〇二六九)八二一四一五六

## 宮澤木材産業株式会社

代表取締役 宮澤 遥  
長野市中曾根二一八八一五  
☎(〇二六三)三三九一〇五八八  
FAX(〇二六三)三三九一〇三八〇  
環境事業部  
☎(〇二六三)三三九一三二六〇  
FAX(〇二六三)三三九一三二五二

## 齋藤木材工業株式会社

ハイグレード集成材 信州唐松丸  
代表取締役社長 齋藤 健  
〒386-0603  
長野県小県郡長和町古町四二九四  
TEL(〇二六八)六八一三五三五  
FAX(〇二六八)六八一〇二〇二

## 大井木材

代表取締役 大井 翔太  
木曾郡上松町緑町二一〇一  
☎(〇二六四)二四一〇七二〇  
FAX(〇二六四)二四一〇七二二

## 南木曾町森林組合

代表理事 藤原 和年  
組合員一同  
役員一同

## 株式会社吉本

代表取締役 由井 正隆  
南佐久郡佐久穂町大字平林一二二  
☎(〇二六七)八六一四三〇五  
FAX(〇二六七)八六一五五四四

## 日本林業土木(株)

出張所 長野市岡田町三〇一一六  
長野県林業センタービル内  
☎(〇二六)二二七一一八五

## みどり産業株式会社

代表取締役社長 洞 和雄  
本社/長野市大字稲葉二四一三三長野林友ビル  
☎(〇二六)二二四一八七〇八  
FAX(〇二六)二二三三一九八九

## 日本森林技術協会

長野事務所 所長 油井 章次郎  
長野市中御所岡田町三〇一六  
☎(〇二六)二二七一二六六〇

## 株式会社中部森林技術コンサルタンツ

建設コンサルタンツ  
（森林整備・沼山林道・環境事業等  
森林の総合調査設計）  
支店長 長野支店 長谷川 洋  
長野市稲葉中千田沖二〇四〇一  
☎(〇二六)二二四一八七一〇

## 株式会社飯田総合木材センター

代表取締役 松下 勝彦  
長野県飯田市鼎切石四三六七番地  
TEL(〇二六五)二二一三二七七  
FAX(〇二六五)二二一三五六七

## 木曾官材市売協同組合

理事長 勝野 智明  
長野県木曾郡上松町正島町一四四五  
TEL(〇二六四)五二一一四八〇  
FAX(〇二六四)五二一一三二四

## 竹村工業株式会社

国内産ヒノキ間伐材使用  
高圧木毛セメント板製造・販売  
下伊那郡松川町上片桐四六〇四  
TEL(〇二六五)三三六一六一一  
FAX(〇二六五)三三六一六五五

# 謹賀新年



## 木曾森林組合

代表理事 神村 光雄  
組合長 神村 光雄  
役員一同

## 松本広域森林組合

代表理事 吉田 満男  
組合長 吉田 満男  
役員一同

## 長野森林組合

代表理事 村石 正郎  
組合長 村石 正郎  
役員一同

## 北信州森林組合

代表理事 清水 侃  
組合長 清水 侃  
役員一同

## 栄村森林組合

代表理事 櫻沢 俊一  
組合長 櫻沢 俊一  
役員一同

## 長野地方緑化推進委員会

会 長 染野 隆嗣  
役員一同

## 平澤林産有限公司

立木買取り・生産販売・支障木処理  
特殊材注文販売・産業廃棄物処分業  
木材森林整備認定事業者  
代表取締役 平澤 照雄  
長野県伊那市西春近四一〇五番地  
TEL (0265) 781-2288  
FAX (0265) 761-5775

## 自然と共に NPO法人 森林環境

理事長 湯沢 要次  
長野県駒ヶ根市経塚七一一  
☎(0265) 81-4803

## 王滝林業有限公司

素材生産請負・森林整備  
立木買付・生産販売  
取締役社長 西路 明  
木曾郡王滝村四五六三十二  
☎(0264) 481-2363  
FAX (0264) 481-2383

## 大北森林組合

代表理事 西澤 清  
組合長 西澤 清  
役員一同

## 大栄産業株式会社

唐松・杉・桧各種素材丸太・製材品  
組建物・看板・加工一般・施工一式  
新型インサイジング  
(角材及び円柱可能)  
防腐加圧処理(ACQ・その他)  
※加圧処理は、長さ170mまでできます  
ウッドレリーフ製作

## まつのこびと

松くい虫防除シートは  
地球にやさしい  
生分解性プラスチック製の  
くん蒸用被覆シート  
信濃化学工業株式会社  
〒381-0045 長野県長野市桐原1-2-12  
TEL 026-243-1115  
FAX 026-243-1520

## 高遠興産有限公司

素材生産事業、森林整備事業  
代表取締役 林 敏行  
〒396-0023 長野県伊那市山寺一五五八一  
☎(0265) 721-5308  
FAX (0265) 721-8308

## オガサワラ林業有限公司

森林整備素材生産(産廃)収集運搬業  
支障木伐採、処理、薪販売  
代表取締役 小笠原 良一  
松本市中山四一三五一四  
☎(0263) 581-5939

## 酒井工業所

サンドキーパーマーケット  
SN緑化万能マット  
カゴ枠・大型カゴ枠・パネルフロン篋  
松本市村井町南三丁目一〇番一四号  
☎(0263) 581-3200  
FAX (0263) 861-3881

## 東信木材センター

カラ松日本一を目指します  
小諸市甲字鞍掛四七四七  
TEL (0267) 231-0887  
FAX (0267) 221-293

## 株式会社 モリレン長野

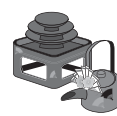
損害保険代理店  
環境事業計画施工・墓石  
代表取締役 田中 高德  
専務取締役 室賀 秀樹  
長野市中御所岡田町三〇一六  
☎(026) 267-6636  
FAX (026) 226-1225







# 謹賀新年



緑の募金にご協力ありがとうございました。

ご協力をいただきました「緑の募金」は、  
里山の手入れ、みどりの少年団の育成などに活用させていただきました。



公募事業



植樹祭



みどりの少年団交流集会

## ピンバッチのご紹介

緑の募金スポーツマン運動を展開しています。ピンバッチが多くの皆さんの胸で輝くほどに、森林が元気になるばと願いを込めています。

オリジナル、木製は募金額500円以上鹿革は1,000円以上の希望者にお渡ししています。



オリジナルピンバッチ



《木曾ヒノキ》

木曾郡王滝村の職人が木曾の復興を願い1つ1つ丁寧に作っております



《鹿革のピンバッチ》（全8色）

森林の管理には、野生動物の管理も必要とされていることを理解してもらうために捕獲されたシカの皮を活用し、障がいのある方や社会的に働く場が得にくい方々が1つ1つ丁寧に作っております



美しい信州の緑や森林づくりのため、「緑の募金」に協力をお願いいたします。



「緑の募金で進めよう SDGs」

緑の募金は、森林の整備・緑化の推進・国際緑化など、さまざまな事業に活用されています。

公益財団法人 長野県緑の基金

長野市大字南長野字幅下 692-2 長野県庁内

TEL026-232-0111 (内線 4819)

Eメール green@midori-joho.gr.jp



# 謹賀新年



東京リゾートタウン豊科「もりくらら」

樹をテクノロジーする会社です。  
**KEY-TEC**

株式会社 キーテック

03-5534-3741 <http://www.key-tec.co.jp>

本社・〒136-0082 東京都江東区新木場 1-7-22 新木場タワー 8 F

## 信州の木認証合板で 地産地消の緑の循環



針葉樹合板のパイオニア

**林ベニヤ産業株式会社**

(本 社) 06-6228-1401

(北陸営業所) 0767-52-4376

## 2021年長野県内木材市売日程

飯伊 長野県森林組合連合会  
森林組合 伊那木材 中信木材 北信木材  
木材共販所 センター センター センター

木曾官材市売協同組合  
本部(製品) 荻原(原木) 坂下(原木) 国有林土場等活用  
委託販売(原木)

飯伊 木材共販所	伊那木材 センター	中信木材 センター	北信木材 センター	1月	木曾官材市 本部(製品)	荻原(原木)	坂下(原木)	国有林土場等活用 委託販売(原木)
初市 15日(金)	初市 ひのき祭り 7日(木) 27日(水)	初市 6日(水) 28日(木)	初市 14日(木) 28日(木)	初市 23日(土)	初市 26日(火)	初市 14日(木)	初市 13日(水)	
18日(木)	17日(水)	16日(火)	広葉樹祭り 17日(水)	2月 20日(土)	特選材市 24日(水)	3日(水) 17日(水)	9日(火)	
18日(木)	9日(火) 24日(水)	8日(月) 広葉樹祭り 25日(木)	9日(火) 24日(水)	3月 13日(土)	特選材市 16日(火)	3日(水) 17日(水)	2日(火)	
22日(木)	15日(木)	14日(水)	15日(木)	4月 17日(土)	花まつり 第47回全木協連優良 国産材製品展覧会 17日(土)	春季謝恩市 20日(火)	1日(木) 春季謝恩市 21日(水)	13日(火)
14日(金)	13日(木)	12日(水)	13日(木)	5月 15日(土)	特選材市 18日(火)	13日(木)	11日(火)	
17日(木)	3日(木) 24日(木)	2日(水) 23日(水)	3日(木) 24日(木)	6月 12日(土)	特選材市 22日(火)	2日(水) 17日(木)	8日(火)	
16日(金)	15日(木)	14日(水)	15日(木)	7月 17日(土)	第54回 木材まつり 17日(土)	21日(水)	1日(木) 中元謝恩市 22日(木)	6日(火) 27日(火)
19日(木)	5日(木) 26日(木)	4日(水) 25日(水)	5日(木) 26日(木)	8月 21日(土)	特選材市 24日(火)	4日(水) 25日(水)	18日(水)	
17日(金)	16日(木)	15日(水)	16日(木)	9月 18日(土)	特選材市 21日(火)	8日(水) 開設23周年記念市 24日(金)	7日(火)	
21日(木)	14日(木)	13日(水)	14日(木)	10月 16日(土)	開設54周年記念市 樹主会結成53周年記念市 16日(土)	創立66周年記念市 第37回日本美林まつり 19日(火)	6日(水) 20日(水)	13日(水)
18日(木)	開設60周年記念市 17日(水)	開設59周年記念市 16日(火)	開設63周年記念市 18日(木)	11月 13日(土)	特選材市 16日(火)	4日(木) 24日(水)	9日(火)	
納市 17日(金)	納市 15日(水)	納市 14日(火)	納市 15日(水)	12月 11日(土)	納市 14日(火)	納市 15日(水)	納市 7日(火)	

市売の最新情報については、各事業所にお問い合わせいただくかHPをご覧ください。



右のQRコード（連合会HP）から、サイコロやすごろくのコマをダウンロードできます！ぜひ、作ってご利用ください！



「お知らせ」をご覧ください！

長野県森連

# もり 森林の すごろく

あけましておめでとうございます！  
すごろくで遊びながら  
森林・林業をたのしく  
学びましょう！

## ストップ！丁寧に下刈りをしよう！

サイコロをふり、  
1,3,5 ⇒きれいに刈れた！2マスすすむ  
2,4,6 ⇒苗木を刈ってしまった！2マスもどる

### 下（草）刈り

苗木の周りの草を刈り払う作業です。苗木が他の草木より背が高くなるまで行います。



除伐を  
しました

### 災害発生！

火災で植栽木が燃えてしまった！  
森林保険に加入しなかった人はスタートにもどる



枝打ちを  
しました

### 除伐・枝打ち

植栽木の成長を邪魔する木や、成長の悪い木を伐ります。また、節のない材を作るために枝を伐ります。



15年が  
経ちました

熱中症に  
なってしまった！  
1回やすみ



## スタート！

じごしら  
山の地拵えをし、  
苗木を植えるところ  
から森づくりは  
スタートします。

### じごしら 地拵え

植栽前に、植栽する場所に行う整地作業のことです。雑草や灌木を取り除きます。

地拵えを  
しました

植栽を  
しました

### 植栽（植え付け）

山に苗木を植える作業のことです。生存競争をさせて成長を促すために、スギの場合は1haあたり3,000本程度を植えます。

加入する人は1人1回です  
保険証書を受け取ります！

## ストップ！

森林保険に  
加入できます。

加入する  
⇒スタートに戻る  
加入しない  
⇒2マスすすむ

## ストップ！

伐木等業務の特別教育を受けます。

サイコロをふり、  
5,6 ⇒講習を受けた！2マスすすむ  
それ以外 ⇒受けられない！5,6が出るまでとまる

購買で  
購入できます！

森林組合購買で  
買った  
パワー森林香が  
とても効く！  
1つすすむ

業務で  
チェーンソーを  
扱うために  
必要です！



転倒した！  
2つもどる



**災害発生!**  
台風で立木が折れてしまった!  
森林保険に加入しなかった人はスタートにもどる



主伐を  
しました

**主伐**  
木材の収穫作業のことです。スギの場合は、植栽してから50年ほどで収穫の時期を迎えます。未来に森林を残していくために、伐採後に植栽を行う再造林が必要です。



50年が  
経ちました

丸太を運搬する  
機械です!



**ストップ!**  
フォワーダに積み込みます  
1,2,3 ⇒ 2マスすすむ  
4,5,6 ⇒ 過積載です!  
2マスもどってやり直し

伐木チャンピオン  
シップに挑戦!  
1が出たら優勝  
3マスすすむ

伐木技術を競う  
大会です

**木材の利用**  
山で伐採された木は、山土場に集積され、木材センター(市場)や製材所に運ばれます。その後、建築用材や紙の原料、バイオマス発電の燃料などになり、私たちの生活の中で利用されていきます。

伐った木が  
家になりました



**ゴール!**  
再造林をして、森林の公益的機能(水源涵養や災害の防止等)が発揮できるように林業のサイクルを絶やさないことが大切です。



指さし確認  
「〇〇ヨシ!」  
言えたら3マス  
すすんでヨシ!



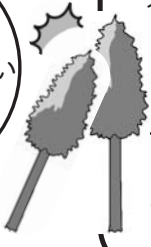
林内でたべる  
お弁当がおいしい  
2つつすむ



30年が  
経ちました

2回目の  
間伐を  
しました

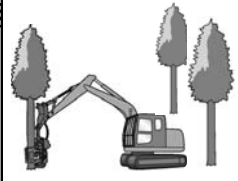
**ストップ!**  
かかり木に  
なってしまった…  
サイコロを2回ふり  
合計が8以上なら  
安全に外せた!  
2マスすすむ  
合計が8以下なら  
外れません…  
8以上が出るまで  
とまる



**間伐**  
林内の間引き作業のことです。残す木を、太く健全に育てることを目的として行います。間伐には、  
・ 伐り捨て間伐  
・ 搬出間伐  
があります。搬出間伐は、間伐材を搬出して利用します。

間伐を  
しました

高性能林業機械を  
導入したい…  
サイコロをふり  
3,4なら  
導入できる!  
スムーズ作業で  
矢印にすすむ



【ハーベスタ】  
立木の伐採から  
枝払い・玉切り・  
集積作業が  
これ1台でできます

ハチに  
追われて  
1つもどる

「獣害」は  
森林保険の  
対象には  
なりません…  
シカに樹皮を  
食べられた!  
1回やすみ



# 長野県の木材市況

## 第1049回 市況表

(令和3年1月7日実施)



長野県森林組合連合会 伊那木材センター  
Tel 0265-72-2684 Fax 0265-76-8759

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円/㎡)	中値(円/㎡)	備考	
ひのき	3.0	直	14~16	14,000	12,000	直造材でお願いします。 直造材でお願いします。 相談ください。	
		直	18~22	15,500	13,000		
		直	24~30	14,500	12,000		
	4.0	直	14~16	15,000	12,000		
		直	18~22	17,000	13,500		
		直	24~30	16,000	13,000		
すざぎ	3.0	直	14~16	10,000	6,000	需要あり。(φ24~38cm)直造材でお願いします。	
		直	18~22	8,000	6,000		
	4.0	込	20上	10,000	8,000		
		直	24~28	13,000	8,000		
さくら とち ぎはだ なら かんば みずめ かき くり あまつ からまつ	2.0	直	36	45,000		良材に高値。需要あり。	
	4.0	直	32	45,000			
	1.6	直	56	85,000			
	4.0	込	14~28	17,000	12,000		
	4.0	直	32	26,900			
	3.6	直	36	52,800			
	1.8	直	30	35,000	(本代)		
	2.0	直	46	75,000			
	4.0	直	18~32	45,000	18,000		
	4.0	直	40上	15,000	13,000		需要あり。良材に限り高値。
	4.0	直	18~36	13,000	10,000		保合を維持。
	4.0	込	18上	15,000	13,000		

出品量 1,142㎡ 販売量 1,084㎡ 落札率 94.9% 買い方 32社

新年明けましておめでとうございます。本年も当センターを宜しくお願い致します。今回の市売りでは広葉樹(キハタ、クリ)の良材に高値がつき、好調な市売りとなりました。また、針葉樹(杉材)に需要がありますので、伐採される方は当センターへご連絡ください。出材には合法認定業者の登録をお願いするとともに出材時にはその都度、合法認定番号及び伐採地と伐採箇所を詳しく記載した納品書及び伐採届の提出をお願いします。(安全のため荷下ろし、積み込みの際には車止め、またヘルメットの着用をよろしくお願いいたします。)

## 第1051回 市況表

(令和3年1月6日実施)



長野県森林組合連合会 中信木材センター  
Tel 0263-77-2347 Fax 0263-77-2349

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円/㎡)	中値(円/㎡)	備考
すざぎ	3.0	直	16~18	11,000	7,000	価格前回同等。荷動きあり。
		直	20~28	12,000	9,000	
ひのき	3.0	直	20上	17,000	12,000	柱、土台取り安定した需要。30上直材引き合いあり。
		直	18~28	17,000	13,000	
からまつ	4.0	込	6~13	12,000	8,000	価格前回同等。荷動きあり。
		直	14~18	12,000	9,000	
		直	20上	14,500	13,000	
		曲	14~18	11,000	9,000	
あまつ くり くらみ かやき さくら とち なら みずめ	2.0~7.0	込	26~50	22,000	10,000	需要取引き合いあり。
	2.0~8.6	込	20~44	34,000	15,600	良材に高値。応札活発。
	2.0~4.0	込	20~42	45,000	27,000	
	4.8	一本	58	91,000		
	2.0~4.4	込	20~36	37,300	12,000	
	2.0~2.4	込	20~40	53,300		
	2.0~4.0	込	20~40	38,000	14,000	
	2.0~4.0	込	20~40	39,100	21,700	

出品量 5,930㎡ 販売量 1,498㎡ 落札率 25.3% 買い方 34社

新年あけましておめでとうございます。今回も広葉樹の良材に高値が付き、応札も活発な初市となりました。並材においても荷動き復調の傾向にあります。本年度も中信地区の木材流通の拠点として有利販売に努めて参りますので、納材のご協力を是非ともよろしくお願いいたします。  
【当連合会は合法木材に取り組んでおります】合法木材供給事業者の認定を取得し、出荷時には合法的に伐採された木材であることをコメントと合法木材認定番号が記載された納品書の提出をお願いします。

## 第1082回 市況表

(令和2年12月16日実施)



長野県森林組合連合会 北信木材センター  
Tel 026-295-5546 Fax 026-295-5547

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円/㎡)	中値(円/㎡)	備考
すざぎ	3.0	直	16~18	12,000	8,000	需要あり 出品願います。 需要あり 出品願います。
		直	20上	13,000	10,000	
		直	24~28	13,500	10,000	
	4.0	直	14~20	12,500	9,000	
		直	22~28	13,500	10,000	
		直	30上	14,000	11,000	
からまつ	4.0	込	6~13	11,000	6,000	杭材需要あり。 需要あり 出品願います。
		直	14~18	12,000	9,000	
		直	20上	15,000	12,000	
	5.0	直	14~18	6,000	5,000	
		直	20上	12,000	11,000	
		直	40上	18,000	15,000	
さくら くり かやき きり あまつ	2.4	曲	32	24,100		良材に高値
	3.0	曲	52	33,000		需要あり。
	1.8	曲	80	180,000		一本単価
	4.8	曲	72	161,000		一本単価
	4.8	曲	64	27,000		
	4.0	直	30	22,000		一本単価

出品量 8,757㎡ 販売量 6,625㎡ 落札率 75.7% 買い方 52社

今回、納市ということで、国有林からスギ及びカラマツ、民有林からは広葉樹を中心にスギの長尺材など出品され賑やかな市となりました。全体的に値上げ傾向であるものの、様子見の感が強い内容でした。出荷者の皆様には年間を通じて出品していただきありがとうございました。現在、スギ・カラマツとも需要が回復しつつあり、材が不足しています。広葉樹は需要旺盛で、伐り匂を迎え活発な取り引きが見込まれます。引き続き出品していただきたく、宜しく お願い致します。次回は初市となります。出荷者の皆様、来年も今年同様ご協力のほど宜しくお願い致します。  
【お願い】合法認定事業者の登録をお願いするとともに、出荷時にはその都度必ず「合法認定番号及び「合法木材である」コメントを記載した内容の納品書の提出をお願いします。

## 第530回 木材共販市況表

(令和2年12月18日実施)



出品量 900㎡・買い方 17社・落札率 88.0% 飯伊森林組合木材共販所

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円)	平均値(円)	平均石値(円)	備考	
ひのき	3.0	直	14	13,000	12,000	3,360	一本売り	
		直	16	15,000	14,000	3,920		
		込	18~24	16,000	15,000	4,200		
		込	26~28	12,000	10,500	2,940		
		込	30上	16,500	13,500	3,780		
		中込	16~22	12,000	11,000	3,080		
	4.0	込	24~28	12,000	10,000	2,800		
		込	30上			0		
		元直	16~22	17,500	15,000	4,200		
		元直	24~28	22,500	18,500	5,180		
		元直	30上	28,500	24,500	6,860		
		中直	40~			0		
すざぎ	3.0	中直	12~14	13,000	9,500	2,660	一本売り	
		込	16~22	16,000	15,000	4,200		
		込	24~28	16,500	13,500	3,780		
		込	12下	360	300			
		12~26	込	46~80	25,500	15,000		
		直	18~22	9,500	8,000	2,240		
	4.0	直	24~32	7,000	6,000	1,680		
		込	16~18	7,000	6,500	1,820		
		込	20~22	8,000	7,500	2,100		
		込	24~28	12,500	11,500	3,220		
		込	30上	16,500	13,500	3,780		
		3.0	込	14~22	4,500	4,000		1,120
からまつ	4.0	込	12~14	4,500	4,000	1,120	一本売り	
		込	16	6,000	5,000	1,400		
		込	18~28	12,500	10,000	2,800		
	直	30上	15,500	11,500	3,220			
	直	14~30	5,000	4,000	1,120			
	直	12下	320	270				
くり	4.0	直	20~26	32,000	23,500	6,580		
あまつ	4.0	直	36~46	12,500	10,000	2,800		

総評  
ひのきは応札あるも価格は横ばい。すざぎ、応札活発。価格は横ばい。からまつ引き合いあり価格は横ばい。あかまつは出荷量は少なく価格伸びず。1年間ありがとうございました。引き続き出荷の協力をよろしくお願いいたします。